

科目名	心理学特講	
担当者	山口 勝機 / YAMAGUCHI, Katsunori	
科目情報	心理臨床<心理学> / 選択 / 後期 / 講義 / 2単位 / 3年次	
科目概要	授業内容	脳と行動の関係を明らかにする研究方法について学ぶ。また本能行動や情動行動の発現に重要な大脳辺縁系には快不快の感情、怒り、闘争、食べる飲むなど様々な働きがあることについて学ぶ。
	到達目標	本能行動の研究方法について学び、それらの研究方法を用いて大脳辺縁系の扁桃核視床下部の働きがどのように解明されていたかということや、これらの脳部位が心の働きに深くかかわっていることを理解する。
授業計画	(1) 脳と行動の研究方法 (2) 大脳辺縁系 (3) 海馬・扁桃核・視床下部への入出力系 (4) 海馬と行動 (5) 扁桃核と行動 -1- (6) 扁桃核と行動 -2- (7) 扁桃核と行動 -3- (8) 視床下部と行動 -1- (9) 視床下部と行動 -2- (10) 脳とストレス -1- (11) 脳とストレス -2- (12) 脳とストレス -3- (13) 脳の性分化 -1- (14) 脳の性分化 -2- (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・講義内容に関連する図書を読むこと。
使用教材・参考文献	【教】講義のときにプリントを配布する。	
成績評価方法と基準	本能行動やじょうじょう情動行動に大脳辺縁系の海馬・扁桃核・視床下部がどのようにかかわっているかについて理解が達成されたものは合格とする。その方法は筆記試験により判定する。	
備考		